

中堅社員自己活性化コース(合宿・通い)

合宿コース

研修時間 / 21時間 45分

対象	現場で業務思考の中心として期待される社員 (目安：新卒5～10年目の社員)		講師	日本生産性本部 講師 平澤 允 / 長島 三氣生 他
参加費 (消費税込)	賛助会員	一般	会場	レクトーレ葉山 湘南国際村(神奈川県葉山町) / ホテルフクラシア大阪ベイ(大阪市住吉区) 他
	99,000円	112,200円		
	94,600円	106,700円	定員	24名
	*うち宿泊費・食事代(シングル利用) 28,270円			
開催日程 (合宿2泊3日)	第1日	第2日	第3日	
2020年 第250回 6月15日(月)～17日(水)	9:00 11:45開始 オリエンテーション オープニング イントロダクションワーク (価値観ワーク)	3. ありがたい姿を描く修練を積む 4. 職場のありがたい姿を描くステップ 5. 職場全体を考える 【ケース演習】 対立する2人の関係	5章：自己の活性化・学び合う 職場づくり 1. 中堅社員に求められる視点と 持続的に成長する組織 2. ビジョン 3. メンタルモデル 4. チーム学習 5. スキル/マインドまとめ	
第251回 9月7日(月)～9日(水)	12:00		総合演習	
第252回 10月7日(水)～9日(金)	13:00	【演習】自身の職場に焦点をあてる	14:30 終了	
第253回 11月18日(水)～20日(金)		4章：現場の中核となる為自身の 強みと託されている期待を知る 1. 働く個人の成長とは 2. 職場での喜びを語ろう		
2021年 第254回 2月1日(月)～3日(水)		【演習】強みの贈呈式		
大阪開催日程 (合宿2泊3日)	18:00	●研修活用シート		
2020年 第3回 9月16日(水)～18日(金)	19:00			
	21:00			

New! 通いコース

研修時間 / 21時間

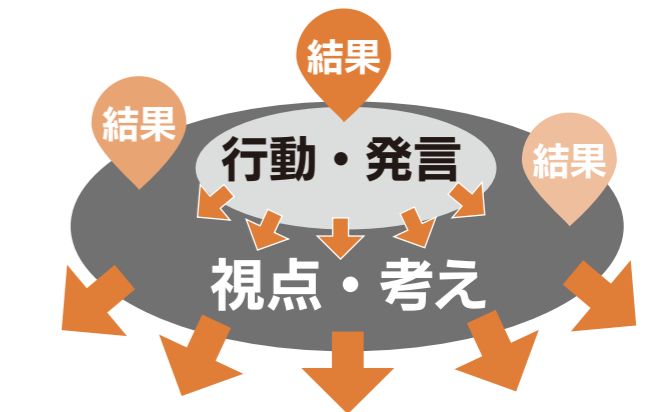
対象	現場で業務思考の中心として期待される社員 (目安：新卒5～10年目の社員)		講師	日本生産性本部 講師 平澤 允 / 長島 三氣生 他
参加費 (消費税込)	賛助会員	一般	会場	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他
	75,680円	88,880円		
	71,280円	83,380円	定員	24名
	*うち食事代 4,950円			
開催日程 (通い3日)	第1日	第2日	第3日	
2020年 第1回 9月2日(水)～4日(金)	9:00 9:00開始 オリエンテーション オープニング イントロダクションワーク (価値観ワーク)	3. ありがたい姿を描く修練を積む 4. 職場のありがたい姿を描くステップ 5. 職場全体を考える 【ケース演習】 対立する2人の関係	4章：現場の中核となる為自身の 強みと託されている期待を知る 1. 働く個人の成長とは 2. 職場での喜びを語ろう 【演習】強みの贈呈式	
	12:00		5章：自己の活性化・学び合う 職場づくり 1. 中堅社員に求められる視点と 持続的に成長する組織 2. ビジョン	
	13:30	【演習】自身の職場に焦点をあてる	総合演習	
		4章：現場の中核となる為自身の 強みと託されている期待を知る 1. 働く個人の成長とは 2. 職場での喜びを語ろう		
	17:00	【演習】強みの贈呈式	17:00 終了	
		●研修活用シート		

期待される効果

- 「現場の中核」となるために、自分自身だけでなく職場や組織全体をとらえる視点をしっかり定めます
- 組織や職場の課題を明確にする力と、その課題の解決する道筋を策定する力を習得します
- 組織の強化・職場メンバーの成長を促すリーダーとしてのスキル/マインドを身につけます

プログラム概要

- 1. 今私たちを取り巻く環境と求められる中堅社員像を知る**
変化の激しい現代における「環境適応」について考えることで、中堅社員としてどうあるべきかを考えます。また、中堅社員に求められる役割について認識を深めます。
- 2. 現場の中核として求められるセルフマネジメント力**
感情に流されて業務をこなすのではなく、目的意識や意欲を持って業務を遂行するために自分や他者の感情とそれによる影響について学びます。
- 3. 中核社員として臨む職場の課題解決**
自身だけでなく異業種・業界から参加する周囲の視点・考えを借りて考え、これまでとは異なる視点・アプローチ方法での現状の課題に関する解決策を参加者同士で検討します。
- 4. 現場の中核となる為の自身の強みと託されている期待を知る**
自身の成長や持っている強みが職場・組織にどのような影響をもたらすのかを学びます。また、自身の強みがどのような点にあるのか、将来に向けてどのようなことが期待されているのか、自分自身だけでなく、周囲や上司の視点も含めて再発見します。
- 5. 自己の活性化・学び合う職場づくり**
自身の目標達成や行動計画実行に必要なスキルを学びます。さらに、職場のメンバーや組織へ影響を与え、変革をもたらすために求められるスキルについても学習します。



「視点・考え」を広く持ち、「行動・発言」の選択肢を広げることで、得られる「結果」をより良いものにする。

学習のポイント

- 「組織」「職場」「自己」という3つの観点
本研修では個人(「自己」)だけではなく、自分が直接影響を与えうる「職場」やさらに大きな集合単位である「組織」という異なる観点で考えることで、自身がどのような影響力があるのか考え・実感します。
- 全体的思考から個人の具体的な行動へ
大きく漠然とした内容になりがちな「組織の課題」「職場の課題」について、自身の足固めから、モデルとなるケースから考察しつつ、組織について考えることで行動を具体化します。

受講者の声

- 解決が難しいと思って避けていた現状の問題について、異なる業種・業界の方と一緒に解決策を考えることで、これまででは思いつかないような対応方法を導くことができた。
- 研修を受ける前はとりあえず行って帰ってこればいい程度に考えていたが、発見も多く気持ちを新たにすることができた。職場に戻ってすぐ実践できることも整理できたので早速職場で実践したい。
- 自分自身について(特に強みについて)他の人の視点も借りながら整理することで強みと思っていないことも実は強みだとわかり、自信を持つことができた。職場で自分の強みを活かしつつ・後輩にも伝えていきたい。

本コース受講後の推奨プログラム

- ①職場リーダー基礎コース(P.51～52)
- ②ファシリテーションコース(P.78)